

北白川宮能久 きたくわがみやのりひさ 皇族、陸軍軍人。弘化四年（月十八日京都  
 生れ、明治二十八年十月二十八日歿（六四七九五）。伏見宮邦家の第九  
 子。幼名満宮。安政五年親土宣下、慶應二年輪王寺附主。維新後ドイ  
 ツ留學、明治五年北白川宮格續、二十五年中將、二十八年近衛師團長  
 となり臺灣征討軍を指揮し、同地で病を獲り歿す。大將追贈。

著書 白清 戰役名將文集・第一編（合著・菅原保久編著、明治二十二年  
 五月二十日愛知・葦笠社）等。

